資産形成の基礎知識

≪目標≫

・生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性に気付く。

・代表的な金融商品の特徴について理解する。

≪展開≫

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **時間** | **学習活動** | **資料** |
| 5  5  10  10  15  5 | 1. **本時のめあてを確認する。**   学習課題：  充実した人生のために、どのように資産形成をしたらいいのか？   1. **生まれてから高校卒業までどのくらいお金がかかるか予想する。**   （説）すべて公立で2,724万円、すべて私立で4,017万円です。   1. **架空の給与明細と家計簿を見て気づいたことを話し合う。**   （説）生活にはお金がかかります。住宅資金、子育て資金、老後資金のことを「人生の三大資金」とよび、親の介護資金、結婚資金まで合わせると約1億円ものお金が必要になります。   1. **上手なお金のふやし方を考える。**   （問）1,000万円を期間１年の定期預金に預けると、いくらふえるでしょう？  （説）現在は超低金利で預金だけではお金がふえにくいため、様々な金融商品の特徴を知り、自分にあったふやし方を考えることが大切です。   1. **代表的な金融商品の特徴を理解する。**   （預金・債権・株式・投資信託）   1. **金融商品を選ぶコツを確認する。**   ①自分のリスク許容度を考える  ②分散効果で大きな失敗を防ぐ  ③おかねにじっくり働いてもらう | スライドP2  スライドＰ3～  スライドＰ8～  ワークシート  スライドＰ13～  スライドＰ18～  スライドＰ28～ |